

山梨県景気動向指数(令和3年2月分)の概要

山梨県CI一致指数(H27=100)は 104.6
前月比で 2.6 ポイント下降 (3か月連続)

景気動向指数は、生産、雇用など様々な経済活動において敏感に反応する重要な指標の動きを統合することによって、景気の現状把握及び将来予測に資するために作成された指標です。

景気動向指数には景気の変動の大きさやテンポを表すCI(合成指数、Composite Index)及び景気の各経済部門への拡張度合いを表すDI(拡散指数、Diffusion Index)があります。

本県ではCIを中心とした公表としており、その状況は以下のとおりです。

1 山梨県CI(先行系列・一致系列・遅行系列)

○CI先行指数は **118.1** となり、前月と比較して **4.1 ポイントの上昇** (4か月連続)
→採用系列ごとの寄与度では、日経商品指数(42種総合)が 2.48 と最も大きく上昇に寄与

○CI一致指数は **104.6** となり、前月と比較して **2.6 ポイントの下降** (3か月連続)
→採用系列ごとの寄与度では、鉱工業生産指数(鉱工業)が $\Delta 1.39$ と最も大きく下降に寄与

○CI遅行指数は **88.8** となり、前月と比較して **2.1 ポイントの下降** (6か月ぶり)
→採用系列ごとの寄与度では、法人事業税(調定額)が $\Delta 1.96$ と最も大きく下降に寄与

2 山梨県CI一致指数 採用系列の寄与度

山梨県CI一致指数採用系列の寄与度		令和3年 2月
1 鉱工業生産指数 (鉱工業)	前月比伸び率(%)	$\Delta 5.2$
	寄与度	$\Delta 1.39$
2 百貨店・スーパー販売額[前]	前月差	$\Delta 4.4$
	寄与度	$\Delta 1.09$
3 所定外労働時間指数 (製造業30人以上)	前月比伸び率(%)	$\Delta 0.3$
	寄与度	$\Delta 0.07$
4 有効求人倍率 (新規学卒を除く全数)	前月差	0.01
	寄与度	0.24
5 県立美術館・富士山世界遺産センター(北館)来館者数	前月比伸び率(%)	$\Delta 4.6$
	寄与度	$\Delta 0.25$

「 Δ 」は負数を表し、[前]は前年同月比を表しています。

寄与度は山梨県CIの前月からの変化(前月差)が、各採用系列からどの程度もたらされたのかを示した数値です。

3 山梨県DI(参考)

景気の現状を示す一致指数は **40.0 %**となり、8か月ぶりに50%を下回りました。

詳細は、山梨県統計調査課ホームページ「やまなしの統計」を参照してください。

https://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/HP/y_di.html